

環境白書

平成 26 年 版



青 森 県

—表紙の写真—

「三陸復興国立公園（種差海岸）」

平成26年版「環境白書」の 刊行にあたって



近年の人類の営みによって顕在化しつつある地球温暖化、生物多様性の損失などの地球規模での環境問題に適切に対処し、持続可能な社会を築き上げていくことは、私たちに課せられた責務です。

私たちのふるさと青森県は、三方を海に囲まれ、東アジアで最大のブナの原生林を有する世界自然遺産白神山地をはじめ、緑豊かな八甲田山、四季の彩り美しい十和田湖、さらには昨年5月に三陸復興国立公園として指定された種差海岸・階上岳地域などの豊かで美しい自然に溢れています。

私たちは、この豊かな自然から、私たちの暮らしに欠くことができない安全・安心で良質な水や食料、エネルギーなどの恵みを受取るだけでなく、自然との共生を通じて、薫り高い地域文化や伝統を培い育んできました。こうしたかけがえのない財産を守り、次の世代へ引き継ぎながら、可能性を見つめ直し、それを最大限に生かし、育てていくことは、現代を生きている私たちの大切な使命です。

また、平成23年3月に発生した東日本大震災によって、私たちは、いつの時代でも、自然の猛威に備え、自然への畏怖を忘れず、エネルギーや資源の大切さを深く認識しながら、安全・安心で持続可能な社会を築いていかなければならないとの思いを強くしています。

このため、本県が目指す「自然との共生、低炭素・循環による持続可能な地域社会の形成」に向けて、昨年3月に策定した「第四次青森県環境計画」に基づく施策を積極的に進め、青森らしさを創る財産であり、暮らしやすさの基盤でもある本県の「環境」を、県民の皆様と一緒に守り育てていきたいと思えます。

この環境白書は、平成25年度の本県の環境の状況と環境施策の概要を中心に取りまとめたものです。本書が、県民の皆様幅広く活用され、環境問題について一人ひとりが関心を高め、青森らしい豊かで美しい自然環境と快適な生活環境の保全・創造に向けた具体的な取組への契機となることを期待します。

平成26年11月

青森県知事 三村申吾

目 次

第1部 総 説

第1章 環境問題の概況	1	第5節 第2次青森県循環型社会形成推進計画	12
第1節 環境問題の変遷	1	1 計画の概要	12
1 国における変遷	1	2 廃棄物の現状と目標	12
2 県における変遷	2	3 本県が目指す循環型社会のイメージと 計画の推進	12
第2節 地球環境問題	3	第6節 県の率先行動	13
第3節 循環型社会の構築に向けて	5	1 環境マネジメントシステム	13
第2章 環境保全対策の総合的な取組の推進	7	2 地球にやさしい青森県行動プラン	13
第1節 青森県環境の保全及び創造に関する 基本条例	7	第7節 北海道・北東北3県の連携	14
第2節 青森県基本計画未来を変える挑戦	8	第8節 環境保全基金事業	15
1 計画の基本的な考え方	8	第9節 公害防止協定	16
2 2030年のめざす姿の具体像	8	1 公害防止協定の意義	16
3 環境分野の政策・施策体系	8	2 公害防止協定の締結状況	16
第3節 青森県環境計画	9	第10節 公害防止管理者等	16
1 青森県環境計画の策定	9	第11節 各種審議会等	16
2 第四次青森県環境計画	9	1 青森県環境審議会	16
第4節 青森県地球温暖化対策推進計画	10	2 青森県環境影響評価審査会	17
1 計画の策定	10	3 青森県公害審査会	17
2 計画の内容	11		

第2部 環境の保全及び創造に関する施策・取組

第1章 健やかな自然環境の保全と創造	19	16 水質汚濁防止対策	40
第1節 健全な水循環の確保・水環境の保全	19	17 下水道等の整備	42
1 青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造 に関する条例	19	18 下水道対策	43
2 青森の水健全化プログラム	21	19 し尿及び浄化槽汚泥処理の状況	47
3 山・川・海をつなぐ「水循環システム」の 再生・保全	22	20 浄化槽整備の推進	48
4 地域用水環境整備	25	21 浄化槽法定検査	48
5 生態系に配慮した農業農村整備	25	第2節 優れた自然環境の保全とふれあいの推進	48
6 水生生物による水質調査	27	1 自然保護	48
7 十和田湖水質保全対策	28	2 自然保護の基本方針	49
8 十和田湖・奥入瀬川の河川環境の保全	29	3 自然環境の保全対策	49
9 赤石川等の河川環境の保全	29	第3節 森林の保全と活用	53
10 陸奥湾水質保全対策	29	1 社会全体で支える森林整備の推進	53
11 工業用水道保全対策	30	2 低コスト間伐の推進	53
12 農業用水保全対策	31	3 県産材の利用促進	53
13 漁場保全対策	31	4 松くい虫被害防止対策	53
14 水質汚濁の現況	31	第4節 里地里山や農地の保全と環境公共の推進	54
15 公共用水域の水質等の現況	31	1 農地の保全	54
		2 多面的機能の維持・発揮	54
		3 環境にやさしい農業の推進	54

4	冬の農業の推進	55	2	環境放射線等調査	85
5	グリーン・ツーリズム等の推進	55	3	各種委員会等	88
6	地域づくりの新しいかたち ～あおもり発！「環境公共」の推進～	55	4	啓発活動	88
第5節	野生動植物の保全	56	第7節	環境影響評価の推進	89
1	鳥獣保護及び狩猟	56	1	環境影響評価	89
2	希少野生生物の保護	59	2	環境影響評価制度の経緯	89
第6節	世界自然遺産白神山地の保全と活用	59	3	環境影響評価の実施状況	89
1	白神山地の概要	59	第8節	公害苦情・紛争処理の推進	92
2	白神山地の動植物	60	1	公害紛争処理	92
3	世界遺産（自然遺産）としての 白神山地の意義	60	2	公害苦情処理	92
4	保護対策	61	3	公害苦情の概況	92
第7節	温泉の保全	61	第9節	調査研究等	94
1	温泉の現況	61	1	調査研究等	94
2	温泉法に基づく許可状況	61	第3章	県民にやすらぎを与える 快適な環境の保全と創造	95
第2章	安全・安心な生活環境の保全	62	第1節	身近にふれあえる緑や水辺の保全と創造	95
第1節	大気環境の保全	62	1	都市公園整備	95
1	大気汚染の現況	62	2	多自然川づくり	95
2	環境監視体制	62	3	海岸環境整備	95
3	汚染物質別大気汚染の現況	62	4	港湾環境整備	95
4	大気汚染防止対策	69	第2節	良好な景観の保全と創造	96
5	アスベスト対策	71	1	景観法及び青森県景観条例に基づく 景観形成の推進	96
6	公害健康被害対策	72	2	青森県景観形成審議会	96
7	悪臭対策	72	3	大規模行為届出制度	96
8	稲わら焼却防止活動	73	4	公共事業景観形成基準	97
9	畜産業対策	73	5	景観形成に関する普及啓発事業及び 支援事業	97
第2節	静けさのある環境の保全	75	6	青森県景観計画	97
1	騒音・振動の現況	75	第3節	歴史的・文化的遺産の保護と活用	97
2	騒音・振動の発生源別の状況	75	1	歴史的・文化的環境の保全・創造の必要性	97
3	騒音・振動防止対策	75	2	歴史的・文化的環境の要素	98
第3節	地盤・土壌環境の保全	77	3	歴史的・文化的環境の保全・創造の方向性	98
1	農用地土壌対策	77	4	縄文遺跡群の世界遺産登録推進	98
2	一般環境土壌対策	77	5	地域の歴史的・文化的遺産の保全と活用	98
3	休廃止鉱山鉱害防止対策	77	6	青森県史の編さん	99
4	地盤沈下対策	78	第4章	資源の環をつなげる循環型社会の創造	100
第4節	化学物質対策の推進	81	第1節	みんなが3Rに取り組む 県民運動の展開	100
1	ダイオキシン類対策	81	1	廃棄物処理	101
2	P R T R 制度	82	2	一般廃棄物（ごみ）の処理状況	101
3	農薬残留対策	83	3	産業廃棄物の処理等の状況	102
第5節	オゾン層保護・酸性雨対策の推進	83	第2節	資源循環対策の推進	103
1	オゾン層	83	1	資源循環の推進	103
2	酸性雨	84	2	資源循環の環境づくり	106
第6節	環境放射線対策の推進	85			
1	環境放射線等監視	85			

第3節	廃棄物の適正処理の推進	107
1	一般廃棄物の処理体制	107
2	空き缶等散乱防止対策	107
3	海岸漂着ごみ対策	107
4	産業廃棄物処理業者の状況	108
5	産業廃棄物処理施設の状況	108
6	産業廃棄物処理業者等立入検査・指導	108
7	優良産業廃棄物処理業者の育成方針	109
8	経済的手法の活用による産業廃棄物対策	109
9	不法投棄対策	111
10	県境不法投棄対策	112
11	環境犯罪の取締り状況	114
第5章	未来を守る低炭素社会づくり	115
第1節	省エネルギー型の社会づくり	115
1	地球温暖化の現況	116
2	地球温暖化対策の国内外の動き	119
3	青森県地球温暖化対策推進計画の推進	119
4	地球温暖化による本県農林水産業への影響と対応	123
第2節	再生可能エネルギー開発と利用の推進	123
1	環境・エネルギー産業の振興	124
2	道路施設への再生可能エネルギーの導入	125
3	バイオマスの利活用の推進	125
第6章	社会全体で環境配慮に取り組む人づくり・システムづくり	126
第1節	環境配慮に取り組む人財の育成	126
1	環境教育・学習の推進	126

第2節	日常生活や事業活動に環境配慮を織り込む仕組みづくり	127
1	「もったいない・あおもり県民運動」の推進	127
2	あおもりエコの環スマイルプロジェクト	127
3	事業者等に対する普及啓発及び支援	128
4	「あおもりE C Oにこオフィス・ショップ」認定事業	128
第3節	環境情報の提供と環境活動のネットワークづくり	128
1	環境情報の提供	128
2	パートナーシップの形成	128
第7章	東日本大震災からの創造的復興に向けた環境分野での取組	130
第1節	災害に強い持続可能な地域づくり	130
1	防災拠点における再生可能エネルギーの導入	130
2	東日本大震災に伴う災害廃棄物対策	130
第2節	放射性物質による環境汚染対策についての検討	131
1	放射性物質による環境汚染対策についての検討	131

資 料 編